

<受賞報告>

研究項目 A02:計画研究才

「2012 Taiwan-Japan Nanophotonics and Plasmonic Metamaterials Workshop : Best Poster Paper Award」

石川 篤、田中 拓男（理化学研究所）



「Bilayer Graphene for Active Plasmonics and Metamaterials」と題したポスター発表が、去る2012年1月に行われた2012 Taiwan-Japan Nanophotonics and Plasmonic Metamaterials Workshopにおいて、Best Poster Paper Awardを受賞しました。国立台湾大学および台湾ITRCが主催する本公開ワークショップでは、ナノフォトンクスおよびメタマテリアルに関連する最先端の話題を集めた講演に加え、同研究分野をリードしている日本・台湾の研究機関の若手研究者がポスター発表を行い、活発な議論を通して交流を深めました。我々は、二層グラフェンを用いた機能性メタマテリアルの提案とその作製・評価など、研究項目A02計画研究才がこれまでに得たナノカーボン材料に関する研究成果について報告しました。総勢52件のポスター発表に対し、コミッティーによる厳正な評価・採点が行われ、特に高評であった6件（日本3件、台湾3件）の発表に本賞が贈呈されました。太陽電池やLEDなど産業応用に近い研究分野の発表が目立つ中、我々の新しい取り組みであるナノカーボン材料を用いたメタマテリアルを高く評価して頂いたことは、本研究分野に



対する期待の高さを示すものであります。研究項目 A02 計画研究才は、今回頂きました賞を励みに、光領域のメタマテリアル研究を引き続き推進して参ります。

